

協議事項 59

小学校における早朝受入れについて
小学校における早朝受入れについて、協議事項として以下のとおり提案する。

令和7年3月12日提出

神戸市教育委員会事務局
事務局長 高田 純

小学校における早朝受入れについて

1 背景

○これまでに一部の保護者から「小学校の登校時間を早めてほしい」などの意見を聞いており、どのぐらいのニーズがあるのか具体的に把握するとともに、課題への対応のあり方について検証するため、小学校7校において「早朝受入れ」のモデル事業を実施した。

2 モデル実施結果（9月2日（月）～11月29日（金）まで）

（1）実施校

①地域人材モデル

区	学 校	開始時刻	見守り場所
灘	灘の浜小学校	7時	なぎさ地域福祉センター
北	ひよどり台小学校	7時30分	多目的室
西	神出小学校	7時30分	多目的室

②事業者委託モデル

区	学 校	開始時刻	見守り場所
東灘	本山第二小学校	7時	学校図書館
長田	真陽小学校	7時	学校図書館
須磨	若草小学校	7時	学校図書館
垂水	霞ヶ丘小学校	7時	学校図書館

（2）利用実績（実施日数：61日）

	学校名（児童数）	登録数	週3回 以上利用	週1～2回 程度利用	週1回 未満利用	利用なし
地域 人材	灘の浜小（491名）	3名	0	1	0	2
	ひよどり台小（340名）	5名	2	2	0	1
	神出小（138名）	16名	2	4	9	1
事業者 委託	本山第二小（1,131名）	29名	8	2	9	10
	真陽小（218名）	2名	0	0	0	2
	若草小（300名）	9名	3	0	2	4
	霞ヶ丘小（1,127名）	38名	17	1	10	10
計 3,745名		102名	32	10	30	30

【学年別内訳】 1年10名 2年7名 3年7名 4年3名 5年4名 6年1名

【平均登校時間】 7:25 7:30 7:35 7:40 7:45 7:50 7:55 8:00
 3名 2名 8名 5名 8名 5名 1名 開門

3 評価

- モデル事業を利用した保護者アンケートでは「とても助かった」旨の意見が多くあり、事情があつて児童を早く登校させたい保護者のニーズには、一定対応することができた。
- 一方で、①学校によってニーズにかなりバラつきがあること、②特に事業者委託の方法は、利用者数に比べて経費負担が大きく、拡大実施していくことは現実的ではないことが確認できた。